

平成22年度6月補正予算案

主要事項説明資料

文化環境部

主要事項説明資料目次

文化環境部

ページ	事業名	担当課(室)
文化環境 1	「こころの京都百選」事業費	文化芸術室
2	北山文化環境ゾーン整備費	文化環境総務課 府大学振興課
3	私立学校教育振興補助金	文教課
4	府立大学産学公連携研究拠点整備費	府大学振興課
5	下水汚泥リサイクル研究開発推進事業費	循環型社会推進課
6	京都版CO ₂ 排出量取引制度推進費	地球温暖化対策課
共通 1	農林水産業基盤整備事業費	共通

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	「こころの京都百選」事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>平成23年に開催する「第26回国民文化祭・京都2011」を機に、「こころの京都」（風景、風物、年中行事、人々など）をテーマに日本画制作を行う。</p>		
目的	<p>2 事業概要</p> <p>京都在住及び京都ゆかりの作家に、日本画制作を委嘱するため、「こころの京都百選」日本画制作委員会（仮称）を組織し、作家を選考する。</p>		
対象	<p>▶ 「こころの京都百選」日本画制作委員会（仮称）</p> <p>京都で活躍する有識者等によって構成（10名程度） 委嘱作家、新進作家、賛助出展作品を選考決定</p>		
方法等	<p>▶ こころの京都百選委嘱（案）</p> <p>委嘱点数：70点程度 委嘱期間：平成22年夏～平成24年3月</p> <p>▶ 新進作家作品買上（案）</p> <p>次代の京都画壇を担う作家を選抜 作品買上：30点程度</p>		
担当課・担当名	文化芸術室・芸術担当	課・担当 電話番号	075-414-4222

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	北山文化環境ゾーン整備費		
予算額	812,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>北山地域が京都の文化・環境・学術の交流・発信拠点となるよう「北山文化環境ゾーン」の施設整備を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p><文化・学術エリア></p> <p>▶ 新総合資料館（仮称）整備費 487,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際京都学センター機能の創設 ・総合資料館と府立大学（文学部・図書館）機能を併設 <p>▶ 教養教育共同化施設（仮称）整備費 140,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医大、府大、工繊大の3大学による教養教育の共同化 <p><環境・交流エリア></p> <p>▶ 植物園再生事業費 185,000千円（一部再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物園の新たな魅力を満喫してもらえる施設整備の推進 ・老朽設備の更新 		
目的			
対象			
方法等			
担当課・担当名	文化環境総務課・北山整備推進担当 府大学振興課・府大学担当	課・担当 電話番号	075-414-4188 075-414-4525

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	新総合資料館（仮称）整備費										
予算額	487,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容	<p>1 目的</p> <p>北山文化環境ゾーンの検討報告を踏まえ、総合資料館と京都府立大学（文学部・図書館）の機能連携による新総合資料館の整備を行い、文化・環境・学術の交流・発信拠点整備の推進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>▷ 新総合資料館整備の基本・実施設計の実施</p> <p>▷ 施設の概要</p>										
目的											
対象	<table border="1"> <tr> <td>場所</td> <td>京都市左京区下鴨半木町</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄筋コンクリート 地上3階地下1階</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>概ね24,000㎡程度</td> </tr> <tr> <td>機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「国際京都学センター」の設置による、全国的・国際的交流と情報発信 ○ 総合資料館機能の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都に関する資料の収集・保存・提供 ・ 研究・学習・教育支援、公文書館機能 ○ 府立大学文学部・附属図書館との機能連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料館と大学図書館の閲覧提供のワンフロア化 </td> </tr> </table>			場所	京都市左京区下鴨半木町	構造	鉄筋コンクリート 地上3階地下1階	規模	概ね24,000㎡程度	機能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国際京都学センター」の設置による、全国的・国際的交流と情報発信 ○ 総合資料館機能の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都に関する資料の収集・保存・提供 ・ 研究・学習・教育支援、公文書館機能 ○ 府立大学文学部・附属図書館との機能連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料館と大学図書館の閲覧提供のワンフロア化
場所	京都市左京区下鴨半木町										
構造	鉄筋コンクリート 地上3階地下1階										
規模	概ね24,000㎡程度										
機能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国際京都学センター」の設置による、全国的・国際的交流と情報発信 ○ 総合資料館機能の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都に関する資料の収集・保存・提供 ・ 研究・学習・教育支援、公文書館機能 ○ 府立大学文学部・附属図書館との機能連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料館と大学図書館の閲覧提供のワンフロア化 										
方法等											
担当課・担当名	文化環境総務課・北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188								

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	教養教育共同化施設（仮称）整備費										
予算額	140,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容	<p>1 目的</p> <p>北山文化環境ゾーンの検討報告を踏まえ、教養教育共同化施設を整備することにより、京都府立医科大学、京都府立大学、京都工芸繊維大学の3大学による教養教育共同化等の推進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>▷ 教養教育共同化施設整備の基本・実施設計の実施</p> <p>▷ 施設の概要</p> <table border="1" data-bbox="517 1218 1410 1720"> <tr> <td>場所</td> <td>京都市左京区下鴨半木町</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄筋コンクリート 地上3階</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>概ね9,000㎡程度</td> </tr> <tr> <td>機能</td> <td>○ 教養教育の実施、3大学教養教育共同カリキュラムの開講 ○ 3大学連携研究・ゼミ等の実施、学生等の交流</td> </tr> </table>			場所	京都市左京区下鴨半木町	構造	鉄筋コンクリート 地上3階	規模	概ね9,000㎡程度	機能	○ 教養教育の実施、3大学教養教育共同カリキュラムの開講 ○ 3大学連携研究・ゼミ等の実施、学生等の交流
場所	京都市左京区下鴨半木町										
構造	鉄筋コンクリート 地上3階										
規模	概ね9,000㎡程度										
機能	○ 教養教育の実施、3大学教養教育共同カリキュラムの開講 ○ 3大学連携研究・ゼミ等の実施、学生等の交流										
目的											
対象											
方法等											
担当課・担当名	府大学振興課・府大学担当	課・担当 電話番号	075-414-4525								

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	植物園再生事業費		
予算額	185,000千円(一部再掲)	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 <p>「日本一おもしろい、心やすらぐ植物園」をコンセプトに、植物園の新たな魅力を満喫してもらえるよう、ライフライン整備や魅力あふれる施設整備を図る。</p>		
	2 事業概要		
	項目		内容
	① 園内水道設備の整備	来園者の安心・安全のため、老朽化した水道配管を整備	
	② 園内電線共同溝設計【新規】	来園者の安心・安全のため、電源設備や照明を整備	
	③ 北山門プロムナード及び周辺整備設計【新規】	北山地域の回遊性を確保し、花に囲まれた潤いのある誘導空間を整備	
	④ ボタニカルウィンドウの整備【新規】	植物園の魅力を外側に伝える、ショーウィンドウを整備	
	⑤ 伝統園芸展示場の整備【新規】	希少な植物を中心に、随時展示できる常設展示場を整備	
	⑥ 小丘陵～花との対話～及びボタニカルテラスゲートの設計【新規】	北西方面に立体的な展示場と、新たな入園門を設置	
⑦ 森のカフェの設置【新規】(再掲、農林水産部所管)	開放感あふれる大芝生地に府内産木材によりカフェを整備し、来園者に木の香り・温かさ・良さが体感できる空間を提供		
担当課・担当名	文化環境総務課・北山整備推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4188

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	私立学校教育振興補助金										
予算額	420,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>私立学校の経常的経費への補助拡充により、保護者の修学費用負担の解消・軽減を図り、私学教育振興を強化する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>私立高等学校あんしん修学支援制度の一層の定着・促進のため、学校負担を更に軽減するよう、授業料全免対象者数の多寡に応じた重点配分を実施し、頑張る私立学校を積極支援するとともに、建学の精神を踏まえた特色ある教育が実践されるよう支援する。</p> <p>・私立学校教育支援事業の実施 新</p> <p>◆私立学校の経常的経費への追加助成措置</p> <p>高校分については、全免実施生徒が一定数を超えた場合、超過対象に手厚い助成</p> <p>〈全免実施に対する学校負担への軽減加算率〉</p> <table border="1" data-bbox="572 1617 1356 1720"> <tr> <td>全免実施生徒数</td> <td>～49人</td> <td>50～99人</td> <td>100人以上</td> </tr> <tr> <td>負担軽減加算率</td> <td>4／8</td> <td>6／8</td> <td>7／8</td> </tr> </table>			全免実施生徒数	～49人	50～99人	100人以上	負担軽減加算率	4／8	6／8	7／8
全免実施生徒数	～49人	50～99人	100人以上								
負担軽減加算率	4／8	6／8	7／8								
担当課・担当名	文教課・幼稚園・専修学校担当 小・中・高校担当	課・担当 電話番号	075-414-4517								

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	府立大学産学公連携研究拠点整備費		
予算額	174,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都府立大学が、学研都市における旧「花空間けいはんな」の既存建物等を活用し、「健康、食、環境」等に係る産学公連携の新たな研究拠点を整備する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>▷ 整備の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所 旧「花空間けいはんな」（精華町） ・建 物 植物工場、研究・実験室、養液栽培装置等 ※既存建物を改修整備 ・整備主体 京都府公立大学法人 ・全体事業費 322百万円 (国庫148百万円、府費174百万円) ・整備期間 平成22年度内 <p>▷ 主な研究（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物、環境に係る先端研究 ・健康に係る企業との共同研究 		
担当課・担当名	府大学振興課・府大学担当	課・担当 電話番号	075-414-4525

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	下水汚泥リサイクル研究開発推進事業費										
予算額	15,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容	<p>1 目的</p> <p>下水汚泥のリサイクルシステムを構築するため、下水汚泥から生成される土壌改良材等リサイクル製品の研究開発に対して支援を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="411 1120 1355 1657"> <tr> <td>助成対象事業</td> <td>府内で発生する下水汚泥を用いた土壌改良材等リサイクル製品の実証実験用施設の整備、製品性能試験、市場性調査等</td> </tr> <tr> <td>補助対象者</td> <td>府内に下水汚泥のリサイクル実証実験施設を設置しようとする事業者</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>15,000千円以内</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>1 / 2</td> </tr> </table>			助成対象事業	府内で発生する下水汚泥を用いた土壌改良材等リサイクル製品の実証実験用施設の整備、製品性能試験、市場性調査等	補助対象者	府内に下水汚泥のリサイクル実証実験施設を設置しようとする事業者	補助額	15,000千円以内	補助率	1 / 2
助成対象事業	府内で発生する下水汚泥を用いた土壌改良材等リサイクル製品の実証実験用施設の整備、製品性能試験、市場性調査等										
補助対象者	府内に下水汚泥のリサイクル実証実験施設を設置しようとする事業者										
補助額	15,000千円以内										
補助率	1 / 2										
目的 対象 方法等											
担当課・担当名	循環型社会推進課・産業廃棄物担当	課・担当 電話番号	075-414-4714								

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	京都版CO ₂ 排出量取引制度推進費		
予算額	7,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「京都版CO₂排出量取引制度」の構築に向け、中小企業の省エネ対策、森林の整備等により削減・吸収されるCO₂の環境価値（カーボンクレジット）を活用した取引を実施しながら、それに対する検証・評価を行い、制度の実施体制を確立する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) クレジット活用事業</p> <p>ア 中小企業クレジット活用事業</p> <p>中小企業の設備更新等により発生する「中小企業クレジット」を大企業が取得する仕組みを構築し、中小企業と大企業のマッチングコーディネートや、中小企業の設備更新等に対する助成を行うことにより、事業活動によるCO₂排出量の削減につなげる。</p> <p>イ 森林クレジット活用事業</p> <p>企業・NPO等が実施する森林整備により発生する「森林クレジット」を大企業が購入する仕組みを構築し、CO₂の吸収源となる森林の整備を促進する。</p> <p>(2) 制度の実施体制の確立</p> <p>排出量取引の専門家等をメンバーとする委員会を立ち上げ、クレジット活用事業の検証・評価を行い、「京都版CO₂排出量取引制度」の実施体制を確立する。</p>		
目的			
対象			
方法等			
担当課・担当名	地球温暖化対策課・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部
農林水産部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		
予算額	1,737,670千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>ブランド京野菜やブランド水産物などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、生産の場である農山漁村地域の整備を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京のブランド水産物の生産拠点整備（間人漁港・種苗施設等） ・効率的な間伐に必要な林道や林業機械の整備 ・農産物の安定生産のための取水・生産施設整備（桂川久我堰等） <p>■生産の場である農山漁村地域の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落地域における排水施設の整備（農業集落排水） ・学校などの周辺環境と調和した排水路の整備（巨椋池3期地区） 		
目的	・京のブランド水産物の生産拠点整備（間人漁港・種苗施設等）		
対象	・効率的な間伐に必要な林道や林業機械の整備		
方法等	・農産物の安定生産のための取水・生産施設整備（桂川久我堰等）		
担当課・担当名	水環境対策課 計画担当 農村振興課 基盤担当	課・担当 電話番号	075-414-5209 075-414-5048